

大学・高専機能強化支援事業
(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)【支援2大学】
事業概要

令和5年7月時点

選定年度	令和5年度	学校コード	F125110107284
大学名	滋賀大学	設置区分	国立
学校種	大学	都道府県	滋賀県
申請形態	研究科等の設置・増員 + 学部等の設置・増員 (ハイレベル枠)		

1. 事業概要

本学の持つ高度データサイエンス・AI専門人材育成機能をスピード感をもって拡大し、高まる社会の人材育成ニーズに応えるとともに、それをテコとして、データサイエンス・AI領域における研究成果の社会実装・イノベーション推進に貢献する機能の強化を図り、大学院博士前期課程の入学定員を100名（収容定員200名）、大学院博士後期課程の入学定員を8名（収容定員24名）に大幅増員する予定である。本学のデータサイエンス研究科は、**リスキリング型の大学院**であり、**オープンイノベーションを促進する開かれた大学院**として、**地域の課題解決に貢献することを使命**としており、**急激に変化する社会の課題に対応するため、AI領域の科目を独立・拡充し、新たに「AIイノベーション領域科目群」を追加**することとしている。

2.基本情報

大学全体の収容定員数等の変化（予定）

		博士課程	修士課程	大学院計	学士課程
大学全体の情報系組織の収容定員	増員前	9	80	89	400
	増員後	24	200	224	610
	増分	15	120	135	210
大学の全組織の収容定員	増員前	18	144	162	
	増員後	33	264	297	
情報系組織の収容定員の占める割合	増員前	50.0%	55.6%	54.9%	
	増員後	72.7%	75.8%	75.4%	
	増分	22.7%	20.2%	20.5%	

※正規課程の人数

※令和5年5月1日時点

改組・増員前の組織情報

課程		組織名	入学定員	収容定員	改組時期・内容
博士	情報系	データサイエンス研究科データサイエンス専攻	3	9	R9増員、R13増員
		計	3	9	
	情報系以外				
		計	0	0	
修士	情報系	データサイエンス研究科データサイエンス専攻	40	80	R6増員、R7増員、R11増員
		計	40	80	
	情報系以外				
		計	0	0	
学士	情報系	データサイエンス学部データサイエンス学科	100	400	R7増員
		計	100	400	
	情報系以外	経済学部総合経済学科	480	1880	R7減員
		計	480	1880	

※情報系組織の改組・増員に関わる組織のみを記入。コース等で実施の場合はコース等単位で記入。

※学士の入学定員には編入学定員を含む。

改組・増員後の組織情報（予定）

課程		組織名	入学定員	収容定員	改組時期・内容	所在地
博士	情報系	データサイエンス研究科データサイエンス専攻	8	24	R9増員、R13増員	滋賀県彦根市
		計	8	24		
		改組前との差	5	15		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
修士	情報系	データサイエンス研究科データサイエンス専攻	100	200	R6増員、R7増員、R11増員	滋賀県彦根市
		計	100	200		
		改組前との差	60	120		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
学士	情報系	データサイエンス学部データサイエンス学科	155	610	R7増員	滋賀県彦根市
		計	155	610		
		改組前との差	55	210		
	情報系以外	経済学部総合経済学科	425	1670	R7減員	滋賀県彦根市
		計	425	1670		
		改組前との差	-55	-210		

改組・増員後の情報系組織の学位分野（予定）

課程	組織名	学位分野（主なもの6つまで）					
博士	データサイエンス研究科データサイエンス専攻	工学関係					
修士	データサイエンス研究科データサイエンス専攻	工学関係					
学士	データサイエンス学部データサイエンス学科	経済学関係	工学関係				

『未来創生のための価値創造の担い手=滋賀大学高度データサイエンス・AI専門人材育成機能強化事業』



産学公・地域連携-共創基盤の強化
共創人材 / 社会実装型高度専門人材の育成